

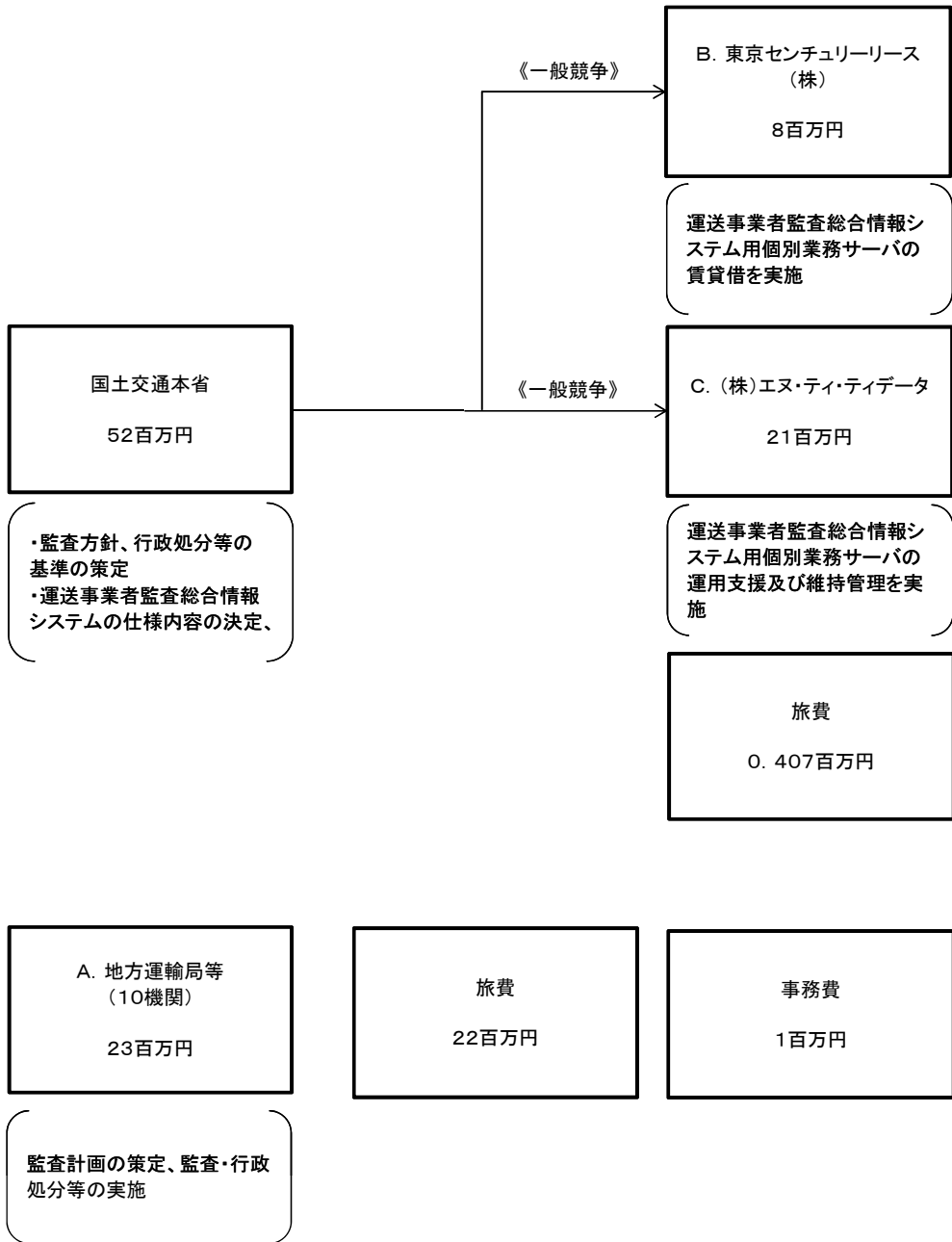
平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	ITを活用した運送事業に対する 監査体制の強化		担当部局庁	自動車局		作成責任者		
事業開始・ 終了(予定)年度	平成14年～		担当課室	安全政策課		課長 下野 元也		
会計区分	一般会計		施策名	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全向上、 ハイジャック・航空機テロ防止を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	道路運送法第40条、第43条、第79条の12、 第94条 貨物自動車運送事業法第26条、第33条、 第35条、第36条、第60条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	自動車運送事業者情報、運行管理者・整備管理者情報、監査・処分情報、事故情報、警察・労基通知情報等を一元的に管理する「運送事業者監査総合情報システム」を活用して、自動車運送事業者への効率的かつ効果的な監査を実施し、事業用自動車に係る事故の未然防止、事故の削減を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「運送事業者監査総合情報システム」用の個別業務サーバを借用するとともに、当該システムの運用にあたり、サーバ、ネットワーク機器、ソフトウェア及び業務プログラムの安定稼働のための運用支援及び維持管理を行っている。また、当該システムに格納している自動車運送事業の各種情報を活用して、自動車運送事業者に対する効率的かつ効果的な監査を実施し、監査の結果、法令違反が判明した場合には、文書警告、自動車の使用停止、事業停止、許可取消等の厳正な行政処分を行うとともに、改善について命令等の措置を講じている。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	89	68	64	111	48	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	89	68	64	111	48	
		執行額	63	57	52			
	執行率(%)	70.8%	83.8%	81.3%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	①事業用自動車が第1当事者の交通事故における死者数 ②事業用自動車が第1当事者の交通事故における人身事故件数 ③事業用自動車による飲酒運転に係る道路交通法違反取締件数 ※初期値:①513人(20年)、②56,295人(20年)、 ③287人(20年)	成果実績	人	①468 ②51,510 ③207	①490 ②51,061 ③177	①447 ②49,080 ③151	①380 ②43,000 ③0	
		達成度	%	①34 ②36 ③28	①17 ②39 ③38	①50 ②54 ③47		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①自動車運送事業者に対する監査実施件数 ②自動車運送事業者に対する行政処分等件数	活動実績 (当初見込み)	件	①13,649 ②3,644 (①12,352)	①12,768 ②3,256 (①13,807)	①13,676 ②3,372 (①13,688)	- (①13,913)	
単位当たり コスト		4.0(千円/件)		算出根拠	H23年度自動車運送事業者監査実施経費/H23年度監査実施件数			
平成24・ 25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	28	35	高速ツアーバス事故を踏まえ職員旅費等を増額要求とした				
	情報処理業務庁費	74	6					
	電子計算機借料	9	8					
	公共交通等安全対策調査費	0	0					
計	111	48						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	公共交通機関を安全に利用できることは、国民のニーズであり、その安全の確保のためには、監査は非常に重要なものである。また、全国にある運送事業者を一律の基準で監査等を行う必要があることから、国が実施すべき事業であると考えられる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を行っている。一回の監査旅程において、複数事業者の監査を行うなどの手法も取っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	システムに格納している自動車運送事業の各種情報を活用して、自動車運送事業者に対する効率的かつ効果的な監査を実施しており、実効性は高いと考える。事故件数も減少しており、達成度は向上していると考えられる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>自動車運送事業者に対する監査については、運送事業者監査総合情報システムを活用するほか、関係機関とも連携しつつ、効率的かつ効果的な監査等の実施に努めているところ。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 運送事業者監査総合情報システムについては、更新を行ったところであり、その更新に当たっては利用状況が極端に低い機能について削減を行うなどにより開発コストの縮減を図ったところ。なお、平成24年4月に発生した関越道における高速ツアーバス事故を受け、高速ツアーバス等の安全対策強化を図る必要があり、監査の効率化・高度化の観点から新たな機能追加を検討する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>利用状況が極端に低いシステム機能を削減するなど、運用コストの削減が図られたことから現状を維持することとする。 また、次期システムにおける新たな機能追加にあたっては、コスト面に配慮したシステム構成や保守体制にすることはもとより、真に必要な機能のみを追加すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	<p>関越道における高速ツアーバス事故を受け、システムの機能追加を行う必要があるが、平成24年度の次期システム開発と併せて対応することにより、開発コストの縮減を図っているところ。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	307	平成23年行政事業レビュー	0284

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A. 関東運輸局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	職員旅費	5			
計		5	計		0
B. 東京センチュリーリース株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	サーバの賃貸借	8			
計		8	計		0
C. 株式会社エヌ・ティ・ティデータ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	サーバの運用支援及び維持管理	21			
計		21	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東運輸局	監査計画の策定、監査・行政処分等の実施	5	—	—
2	中部運輸局	〃	3	—	—
3	九州運輸局	〃	3	—	—
4	近畿運輸局	〃	3	—	—
5	東北運輸局	〃	2	—	—
6	中国運輸局	〃	2	—	—
7	北陸信越運輸局	〃	1	—	—
8	北海道運輸局	〃	1	—	—
9	四国運輸局	〃	1	—	—
10	神戸運輸監理部	〃	1	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					